

文翔館

BUNSYOKAN Vol.54

25th Anniversary



文翔館写真コンテスト最優秀賞

時代を超えて・光のリフレクション

～二人だけのダンスホール～

とよだ ゆうだい
撮影：豊田 祐大

＼受賞者コメント／

「大正ロマンを感じる議場ホールは現在に蘇ったダンスホール。復原された当時の議場ホールと、当時は存在しなかったカメラ。復原されなければ決して交わることの無い二つが出会った時、舞い踊るドレスが議場ホールのリノリウムの床に反射した一瞬を撮影することが可能となり、まるで物語の挿絵のような幻想的な写真が誕生しました。」

文翔館開館25周年を記念し15年ぶりの開催となった写真コンテスト。文翔館を様々な視点から捉え、個性が光る作品の数々に審査員は頭を悩ませた。応募総数は89点にのぼった。(中面で優秀賞2点、入選3点も紹介！)

文翔館 コンサート事業

※新型コロナウイルス感染症の影響により
「ザ・ハイキングス アイリッシュコンサート」は中止といたしました。

Bunshyokan
Concert

2020-2021 BUNSHYOKAN REPORT



神尾真由子 ヴァイオリン・リサイタル ピアノ:田村 響

令和2年11月15日(日) 文翔館 議場ホール

世界的に活躍する神尾真由子さんの超絶技巧に惚れ惚れ！近現代のプログラムを情熱的な響きで披露してくださいました。



古今亭菊之丞独演会

令和3年2月7日(日) 文翔館 議場ホール

古今亭菊之丞さんの艶と色気のある語り口にうっとり。真冬の寒さを吹き飛ばす面白いお話に笑顔が広がりました。



仲道郁代 ピアノ・リサイタル

令和3年3月27日(土) 文翔館 議場ホール

文翔館公演は9年ぶり4回目となった仲道郁代さん。春の訪れを知らせてくれているかのようなきらめく音に、会場は幻想的な雰囲気に包まれました。

文翔館 創作公演事業

悟浄—中島敦「悟浄出世」「悟浄歎異」による—

令和3年3月13日(土)・14日(日) 遊学館 ホール

漢劇WARRIORSによる中島敦・原作の『悟浄出世』『悟浄歎異』の初舞台化作品を上演。迫力のあるアクロバットや心に訴えかける演技に大興奮！「熱くて笑えて泣ける」舞台でした。



Creative Drama



文翔館 地域公演事業

オペラって面白い！「フィガロの結婚」&「コジ・ファン・トゥッテ」 ～モーツァルトの世界へようこそ～

令和3年3月6日(土)
河北町総合交流センターサハトベに花 大ホール

ソーシャルディスタンスから生まれた新しいかたちでのオペラを上演。近づきたいけど近づけない「恋の駆け引き」にドキドキ！



※新型コロナウイルス感染症の影響により
「山響とみんなで作る音楽会in朝日町」は中止といたしました。

山響ホリデーコンサートinかみのやま ～日曜の午後はクラシック～

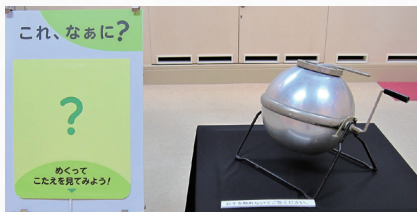
令和3年3月7日(日)
上市市三友エンジニア体育文化センター エコホール

山形交響楽団の演奏で、クラシックの名曲を解説とともに披露。かみのやま温泉女将会の皆様のお出迎えに心が温まりました。



Local Concert

文翔館 展示事業



収蔵品展

これ、なあに？ -文翔館コレクション- 江戸から近代までの道具いろいろ

令和2年7月13日(月)～8月16日(日)
文翔館2階ギャラリー

文翔館に収蔵されている見た目や形が不思議な道具をクイズ形式で展示しました。「予想をしながら楽しく拝見させていただきました。」「めずらしい物ばかりで驚きました。」などたくさんのお声をいただきました。



収蔵品展

文翔館復原の記録～照明編～

令和2年10月24日(土)～11月29日(日)
文翔館2階ギャラリー

山形県旧県庁舎および県会議事堂の復原工事の様子をシャンデリアをはじめとする照明器具に焦点をあて紹介しました。「(復原の)手順の大変さが伝わってきた。」などのお声をいただきました。



企画展

やまがたのおんな

令和3年2月6日(土)～3月7日(日)
文翔館2階ギャラリー

さまざまな分野で活躍し功績を残した山形県出身の女性たちを紹介しました。「道を切り拓いていった女性達の歴史に感動するとともに勇気もらいました。」などのお声をいただきました。

Exhibition



Bunsyokan's Day

文翔館の日

10
OCTOBER
2020

文翔館を会場に様々な企画をお届け！幅広い世代の方にお越しいただき、朝から夜まで大盛り上がりな一日に！

文翔館の日イベント

令和2年7月29日(水)・30日(木)・31日(金)
スタインウェイを弾いてみよう!

大人気企画が4年ぶりに復活!世界三大ピアノのひとつである名器「スタインウェイ」の深い音色と議場ホールならではの特別な響きをお楽しみいただきました!



朝ヨガ

議場ホールでは初開催のヨガ体験。ロマン溢れる空間にパワーをもらい、楽しい一日をスタート!
(講師:細谷香織氏)



時計塔見学会

ソーシャルディスタンスは保ちつつも、時計職人・榎谷二郎さんの密度の濃いお話に皆さん目を輝かせて聞き入っていました。



ミニ手ぬぐい&コルクコースターを作ろう!

自由な発想で思い思いの作品づくり!



家族で楽しく製作中!

文翔館ハロウィンナイト

ハロウィンをテーマにちょっと不気味で、とっても楽しいクイズラリーを開催!本格的な仮装と文翔館の洋風な雰囲気が見事にマッチ!たくさんの方にご来場いただき華やかな夜になりました。



ハロウィンにあわせパープルにライトアップ

ハロウィンのティーパーティー?!



ミステリアスでかわいいフォトスポットで記念撮影!

記念講演会 令和2年10月18日(日) | 文翔館 議場ホール



古今東西県庁舎めぐり

~全国の県庁舎から見た文翔館の魅力~

講師:志村直愛氏
東北芸術工科大学デザイン工学部 建築・環境デザイン学科 教授
全国の県庁舎と山形県庁舎の比較や、山形県旧県庁舎・旧県会議事堂の魅力を、建築の観点からたっぷりとお話いただきました。全国各地を旅行したような気分になった講演会でした。



カラフルでかわいいコースターと手ぬぐいの完成!

開館25周年記念事業

~文翔館開館25周年を迎えて~ 文翔館×わたしの人生

第一部ではスライドショーで文翔館25年の歩みを振り返り、第二部では文翔館に縁の深い時計職人・榎谷二郎さんと文翔館ボランティアガイド1期生・村山ひで子さんをお招きし、池田仁館長の進行で鼎談を行いました。



開館当時より時計塔の保守点検を担ってくださっている榎谷二郎さんに記念品贈呈。文翔館職員一同より感謝の気持ちを伝えました。



榎谷二郎さん(左)と村山ひで子さん(右)

Anniversary Project

文翔館写真コンテスト

応募作品89点から優秀賞作品2点、入選作品3点をご紹介します!



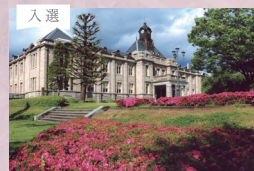
優秀賞
[タイムスリッパ-100年前につながる青-]
佐藤 未奈



優秀賞
[中庭ダンス]沼沢 士郎



入選
[渡り廊下のガラス窓]布施木 洋子



入選
[さつき咲く頃の文翔館]彌藤 俊幸



入選
[歴史を刻む]高橋 俊二

Collaboration Products

文翔館×東北芸術工科大学 トートバッグ

東北芸術工科大学に通う学生さんからデザインを募り作成した文翔館のオリジナルトートバッグが新発売!お弁当箱入れに丁度良いSサイズは伊藤閑さんがデザインした文翔館議場ホールの赤椅子モチーフでクラシカルに、お買い物にピッタリなMサイズは石井風樺さんが手がけたエメラルドグリーンとショッキングピンクのネオンポップなデザインに!お土産や日常遣いにぜひお買い求めください♪



デザイン考案者の伊藤閑さん
(左・グラフィックデザイン学科3年)と
石井風樺さん(右・美術工芸コース1年)
※学年はトートバッグ作成時



Sサイズ:700円
Mサイズ:1,000円
セット:1,600円
文翔館内限定で発売中!

Exhibition

第16回 ガイドボランティア 作品展

令和3年1月19日(火)～24日(日) 文翔館 2階ギャラリー

文翔館のガイドボランティアの皆さんの趣味作品を展示しました。油絵やビーズ織りなど個性豊かな作品が集まりました。



作品を出品したガイドボランティアの皆さん

Art Support

文翔館アート・サポート事業

〈文翔館アート・サポート事業〉

令和3年度も県内アマチュア文化団体の、先進的・創造的・モデル的な発表事業、又は人材育成を目的とした発表事業を対象に、30万円を上限として助成を行います。

応募締切:令和3年5月20日(木)

※詳しくは文翔館HPをご覧ください。お電話でお問合せください。

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響により公演の開催中止や延期を余儀なくされたり、内容の変更が生じたりと私たち職員もたくさん悔しい思いをした一年間。そんな中でも足を運んでくださったお客様に、たくさんの力をいただきました。議場ホールに響き渡るあたたかい拍手に胸が熱くなった日を忘れず、令和3年度も様々な企画をお届けしていきたいと思っております!

(発行:3月31日 編集担当:松岡)

「文翔館vol.54」電子版とバックナンバーは「ヤマガタイーブックス」にアクセス! >>>



Director's Room

館長室から～文翔館今昔物語その8～

今年は、いよいよ、コロナ禍のため延期されていた東京オリンピック・パリンピック2020が開催されます。

文翔館のギャラリーでは、2月6日～3月7日まで、「やまがたのおんな」と題して、文学・音楽・教育など、様々な分野で偉大な功績を残した、山形に関わる女性を紹介させていただきました。その中から、オリンピックと縁の深い一人の女性についてお話をしたいと思います。その方は、1932年に開催されたロサンゼルスオリンピックの陸上女子100m走に出場した「柴田タカ」さんです。柴田さんは、山形県で初めてオリンピックに出場した女子選手で、その後の本県女子選手のオリンピック出場への道を切り開いたパイオニアです。柴田さんは、1916年に文翔館にほど近い菓子店の家に生まれました。小柄ながらも小さい時から足が速いと評判で、山形県女子師範学校に在学中の弱冠15歳でオリンピックに出場しました。当時は、日本からロサンゼルスへ行くのに、船旅で2週間ほどかかったそうですが、その間も、揺れる船の甲板で練習を欠かさなかったそうです。オリンピックの本番では、健闘むなしく予選で敗退しましたが、長期間の船旅、慣れない食事、周囲の期待からくるプレッシャーなど、15歳の少女にとって並み大抵でない困難を乗り越え、立派にオリンピック出場を果たせたことは、本当に称賛に値することと思います。柴田さんは、師範学校卒業後、暫く小学校教師を勤め、山形市内のお寺に嫁ぎました。寺庭婦人としてお寺をしっかりと支えた芯の強い女性でした。また、4人の子供達にはオリンピック出場のことを人に自慢しないよう言い聞かせた謙虚な女性でした。



サンフランシスコ港にて撮影された
陸上女子日本代表選手団の集合写真
(前右から3番目が柴田タカさん)



オリンピック出場のためのビザ

Information

文翔館からのお知らせ

休館日 第1・3月曜日(祝日・休日の場合は翌日)、
年末年始(12月29日～1月3日)

開館時間 9:00～16:30

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
ガイドボランティアによる案内は中止しております。

文翔館
ホームページ >>>



文翔館

貸館のご案内

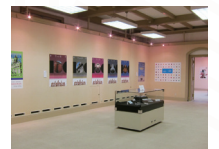
文翔館では、議場ホール(収容人数最大250人)・中庭・会議室(2室)・ギャラリー(8室)をお貸ししています。発表会やコンサート、展示会などにご利用ください。会場のお申込は6ヶ月前からの受付で、毎月最初の開館日9:30より事務室にて抽選会を行っております。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議場ホール・会議室は収容人数を制限しております。詳しくはお問合せください。

TEL.023-635-5500



議場ホール



ギャラリー



会議室



山形県郷土館 文翔館

山形市旅籠町3丁目4番51号
TEL.023-635-5500
FAX.023-635-5501

■交通案内
山形駅より徒歩30分/
山交バス市役所前下車徒歩1分